



鳥栖市田代太田古墳後室奥壁画復元模写図（日下八光） 佐賀県立博物館蔵

3月28^土日 - 6月14^日日

佐賀県立博物館 3号展示室

開館時間 9時30分～18時 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

H a k k o
K u s a k a

観覧
無料

日
装
飾
古
墳
の
記
録
展



日下八光氏 略歴

日本画家。明治32(1899)年徳島県生まれ。平成8(1996)年没。本名喜一郎。大正13年東京美術学校日本画科卒業、大正15年同研究科を修了。昭和19年同校助教授、昭和20年教授に就任し、以後昭和42年東京芸術大学を退官するまで教鞭をとる。同大名誉教授。帝展・文展・日展等で作品を発表する一方、旧朝鮮総督府博物館所蔵の大谷探検隊将来西域壁画や東京帝室博物館所蔵の各種古画の模写を重ね、昭和28年からの宇治平等院装飾画

の模写・復元を担当。昭和30年からは文化財保護委員会(現文化庁)の委嘱により我が国の装飾古墳壁画の現状模写と復元模写に着手し、熊本・佐賀・福岡・大分・大阪・福島・宮城などに所在する全国の主要な装飾古墳の壁画模写を完遂した。我が国の装飾古墳研究に多大の貢献をした。